

平成22年国勢調査の岡山県分の概要について

総務省統計局から公表された平成22年国勢調査人口等基本集計（人口・世帯等に関する基本的事項）のうち、岡山県分の概要については次のとおりです。

（詳細は、総務省統計局のホームページ(<http://www.stat.go.jp>)を御覧ください。）

	人 口	構 成 比	対前回（平成17年）増減
総 数	1,945,276人		11,988人（0.6%減）
男	933,168人	48%	5,432人（0.6%減）
女	1,012,108人	52%	6,556人（0.6%減）
年少人口	264,853人	13.7%	10,890人（3.9%減）
生産年齢人口	1,178,493人	61.1%	57,825人（4.7%減）
老年人口	484,718人	25.1%	46,664人（10.7%増）
世帯総数	754,511世帯		22,165世帯（3.0%増）
1世帯当たり人員	2.58人		0.09人

記

1 本県人口の状況

- (1) 人口総数は1,945,276人で、前回の平成17年国勢調査に比べ、11,988人（0.6%）の減少となった。
- (2) 男女別では、男性933,168人、女性1,012,108人で、女性が男性より78,940人多く、人口性比（女性100人に対する男性の割合）は92.2で前回の平成17年国勢調査に比べ0.1ポイント増加した。
- (3) 市町村別にみると、前回の平成17年国勢調査に比べ人口が増加したのは2市2町で、逆に減少したのは13市8町2村であった。
- (4) 日本人・外国人別では、日本人は1,912,378人、外国人は18,476人となっており、前回の平成17年国勢調査に比べそれぞれ22,941人（1.2%）の減少、3,680人（24.9%）の増加となった。

なお、人口総数は国籍不詳（14,422人）を含むため、日本人と外国人の合計と一致しない。

2 年齢（3区分）別人口の状況

(1) 年少人口（0～14歳）

年少人口は、264,853人で、県人口の13.7%を占め、前回の平成17年国勢調査に比べ、0.4ポイント低下した。

(2) 生産年齢人口（15～64歳）

生産年齢人口は、1,178,493人で、県人口の61.1%を占め、前回の平成17年国勢調査に比べ、2.1ポイント低下した。

(3) 老年人口（65歳以上）

老年人口は、484,718人で、県人口の25.1%を占め、前回の平成17年国勢調査に比べ、2.7ポイント上昇した。

3 世帯の状況

(1) 世帯総数

世帯総数は754,511世帯で、前回の平成17年国勢調査に比べ、22,165世帯増加した。

(2) 1世帯当たり人員

1世帯当たりの人員は2.58人で、前回の平成17年国勢調査に比べ、0.09人減少した。

(3) 世帯の類型

一般世帯752,878世帯を家族類型で見ると、核家族世帯424,537世帯（構成比56.4%）、単独世帯226,002世帯（構成比30.0%）となっており、前回の平成17年国勢調査に比べそれぞれ12,727世帯（3.1%）増加、25,042世帯（12.5%）増加した。

65歳以上親族のいる一般世帯は310,469世帯で、一般世帯数の41.2%を占め、前回の平成17年国勢調査に比べ1.8ポイント上昇した。

4 配偶関係の状況

15歳以上人口の配偶関係をみると、有配偶の割合は男性62.8%、女性56.5%となっており、前回の平成17年国勢調査に比べそれぞれ0.9ポイント低下、1.0ポイント低下となった。

未婚の割合は男性が29.2%、女性が21.3%となっており、前回の平成17年国勢調査に比べそれぞれ0.8ポイント上昇、0.1ポイント上昇となった。

5 住居の状態

住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の持ち家の割合は66.8%で前回の平成17年国勢調査と同ポイントとなっている。